

勇気は機関車

第16号平成17年4月29日

作成者 池部 徹

先日お客様よりお叱りを受けた。結果的には勘違いで私のことではなかったのだが。ホッ

「イングリッシュな人が多い！」と…。イングリッシュ？

「それはどこの国の言葉ですか？」すると

「バカ者！日本語じゃ。あんた不動産の前に日本語勉強したほうがいいぞ！」と言われ「はあー、すみません」と…

慇懃無礼とはあまりに丁寧すぎてかえって馬鹿にしている様子とある。なるほど、確かに営業と呼ばれる人の中にはこんな人多いかも。やはり「程」が大事だ。

「過ぎたるは及ばざるが如し」で礼儀作法やいい事でも固執したり行き過ぎるとかえって気持ち冷めたり馬鹿にされているように思うものだ。

私はこれまで人生の先輩から、誠があるなら時には横着なほうがいいと言われた。これは伝え方ですが、相手がわかる時期の来ていない時にいくら言ってもダメですよ。人間は体験して、つまりいて気付いた時に何倍も吸収できるものです。人の成長・気付きはそれぞれです。だから教育は難しいんですね。

自分自身と深く向かい合い強く、まっすぐ生きる。その情熱は人の心を動かす。心から出る態度は本物だ。

